

1)書きたい題材を決めます!

今回は、ターナーさんのPR記事の場合で進行します。
シンプルに、絵の具のレビューを依頼いただきました!

2)どうしたら絵の具の魅力を伝えられるかを考えます

大きく2つ、「作品」と「解説」に分けて考えています。
今回は「和」がコンセプトの絵具なので、
和風のアプローチが必要です。

作品のアプローチ

固定のオリキャラを描くのは和の
テーマからかなり外れるな。
すると、キャラデザから作り始める
かな~??男の子と女の子どっち
がいいだろう?
和ロリならアイドルのライブで何
回か見ているので、「現代っ子×
和ロリ風」なら描けそうだ!



解説のアプローチ

元々海外色ということで、手持ち
で半分ぐらいの色を持っているん
だよな~。
私のブログの読者さんはすでに
お持ちの方も多いと思うので
「絶対勝った方がいい!!」って内
容よりも選抜された海外色の魅
力を伝える方が
納得感のある記事になりそうで
すな~。



3) 情報解禁を守りつつ、現物が届きましたらTwitterで実況します

届いたらツイート、中身を空けたらツイートが基本ですw
この後の工程も膨大なため、何もつぶやかないとかなり間が空きます。お待たせしている感が薄くなるよう「何か作業をしたらつぶやく」ようにしています。

4) 絵の具検索用 色見本を作ります

絵の具検索用DBデータ作成

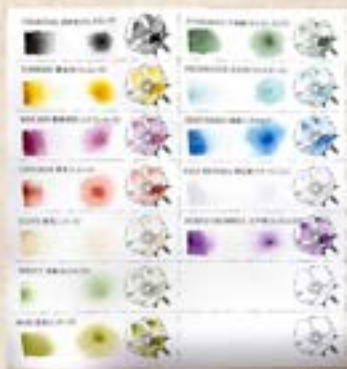


印刷用線画データ作成

(色名を毎回差し替える必要がある)



ウォーターフォードホワイトに色を塗る



スキャンして全色補正をかける

(紙とモニターで出来るだけ近い色になるように!)



1色ずつバラシてブログのサーバにアップロード



絵の具検索記事を1色ずつ完成させる



ということで、結構途方もない時間がかかりますw
たゆまぬ努力で絵の具検索は作られていますw

5) 作例を描きます。

色見本を作ったら（実際は並行しての作業が多い）色の癖が分かるので、それを生かした絵になるよう作例を描きます。
今回はシナバーとパールウェステリアを中心にしたかったので赤白の面積が多くなるモチーフにしました。

下書きはトレペで左右反転しながら。

一旦PCでデッサン狂いを直してから
プリントアウトし、薄いコピー用紙にペン入れ。



ペン入れしたものをさらにスキャンして補正し、水彩紙に印刷。
カラーラフも描く

塗りは動画を撮ったり撮らなかったり。
今回は撮影しながら塗りました。

面倒そうな手順ですが、失敗してももう
1回印刷すれば描き直せるということです！



6)あとはひたすら本文を書く!

1~5の内容を作っているときに、何を書くかは大体決まります。
5まで来てやっと素材がそろったので、後はひたすら文字を書いています。

最初に見出しを書く

→画像とTwitterのつぶやきを並べる

→後から本文を書く

の順番で書くと、割とスムーズに書くことができます。

5まで行った時点で体力的には満身創痍なのでw適度にお休みを取りながら解説を書いていき、完成です!

メーカー念願の和セット!ターナー透明水彩絵具 ジャパネスクカラー12色 (PR記事)



© 2022.10.22

Love

こんにちは、ホネ山です。
今回はターナー透明水彩 ジャパネスクカラー12色セットについてのレビュー
をお送りいたします。

こちらは現物をいただいたPR記事となります!



Q:どのぐらい時間がかかるの?

A:絵の具解説記事なら
早くて3週間、遅くて2か月
かかります。

(色数によります)

他の解説記事だと早くて
3時間ぐらいで書けるので、
並行して進めます。

你跟我回家吃饭好吗